



# 長野県難聴児支援センター ニュースレター

平成 29 年  
第 9 号



長野県保健・疾病対策課

信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科

いよいよ梅雨入り。この季節に思い出すのが、詩人まどみちおさんの「あめの おと」です。

あめの おとって / くさに しとすと / いけに ぽちよぽちよ /  
ほどうに ぴちぴち / かに ぱらぱら / とたんの やねには たんたか たんたか /  
おもしろいんだけど / でも / あんなに たかい たかい / てんから ふってくる /  
とちゅうの おとは / ああ どんなだろう

ちょっと憂鬱になりそうな雨の日には、こんな「音探し」でいろいろな発見をするのもいいですね。



## 「ほら！ はさみの音だよ！」

新生児聴覚スクリーニングの普及により、早期療育が開始され、1歳前から補聴器や人工内耳を通して「音の世界」を感じる子どもたちが多くなりました。

初めて補聴器をつけた赤ちゃんが、音の存在に気づいてパッと目を見開いて動きを止めたり、びっくりして泣き出したり（音に気づいた瞬間です）する姿が見られます。

人工内耳をしての初めての音入れ。両親が名前を呼ぶと「え〜ん」という泣き声で「聞こえたよ」を伝えてくれた我が子の反応を見ながら、「お耳の誕生日だね」と嬉しそうに話してくださったお父さんお母さんもいます。

先日も、あるお母さんが教えてくれました。

「初めて補聴器をした帰り道。車の中でずっとペットボトルを振っているんです。そして『ほら！これ！水の音だよ！』と何回も教えてくれるんです。よっぽど嬉しかったんですね。」

また、「レジ袋」のカサカサ擦れる音にびっくりした子や、トイレの手拭きペーパーを引き抜く音に目を丸くした子。ハサミの「ショキ！」と切れる音を教えてくれる子。台所から「揚げ物」の油が跳ねる小さな音が聞こえて、不思議そうにキョロキョロした子など。補聴器や人工内耳を通して「音を発見した」子どもたちがたくさんいます。

あらためて、私たちの周りにはいろいろな音があることを、子どもたちが教えてくれます。

身の周りにあるいろいろな音やことば。

発見を一緒に楽しみながら、音の世界を広げていきましょう。





## 6月「ファミリーセミナー」開催

6月10日(土)ファミリーセミナーを開催しました。講師は、信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科長で難聴児支援センター長の宇佐美教授です。

「耳のしくみと音の伝わり方」

「遺伝子診断からわかること」

「難聴の種類と治療について」 等

専門的な内容をわかりやすく、質問形式でおうちの方も一緒に考えながらの学習会となりました。



最初に自己紹介をしながら、それぞれのお子さんの成長やきこえの様子、発見までの経過や今の

思いなどを語り合いました。そして、宇佐美教授から「ここに集まった人たちは、住んでいる地域や環境は違っても、同じ思いを共有できる家族です」というお話をいただきました。このセミナーには信大の耳鼻科の先生、言語聴覚士がサポートし、その他、看護師や県の保健福祉課の方も一緒に参加いただくなど、赤ちゃんを保護者を支える多くの人たちが集まる会になっています。

「難聴児は1000人に1人の割合で生まれる」とセミナーから学んだことですが、1000人に1人の赤ちゃんをこうして見守るたくさんの心強い大人がいること、そして、1人と1人がセミナーを通して出会い、同じ時間を共有してつながりが生まれること。貴重な時間となりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



## 第2回 ファミリーセミナーのご案内

### 赤ちゃんのきこえを考える学習会

- 1 日時 平成29年 7月8日(土) 午後1:00~2:30
- 2 場所 長野県難聴児支援センター (松本旭町庁舎2階『多目的室』)
- 3 講師 **宮川 麻衣子先生** (信州大学医学部耳鼻咽喉科 医学博士)
- 4 内容
  - ・「オーディオグラム」の見方
  - ・「補聴器」や「人工内耳」について
  - ・「福祉制度」やその他悩み相談など
- 5 参加費 **無料**

※事前に電話等でお申し込みください





## 新生児聴覚検査「未実施」受け入れ対応医療機関

いろいろな事情や里帰り出産などで、「新生児聴覚検査」を受けられなかった方のために、検査を受け入れる医療機関の一覧です。

※希望する医療機関に事前に問い合わせをしてから受診してくださるようお願いします。

※検査料は自己負担です。

	医療機関	担 当	問い合わせ先	条件等
東 信	小諸厚生総合病院	小児科外来	0267-22-1070	
	信州上田医療センター	小児科	0268-22-1890	金曜日 14 時以降対応可
	上田市立産婦人科病院		0268-22-1573	生後 7 か月まで
	上田原レディース&マタニティクリニック		0268-26-3511	
南 信	諏訪赤十字病院	小児科外来	0266-52-6111	要予約
	諏訪中央病院	小児産婦人科病棟	0266-72-1000	事前に問い合わせ
	平岡産婦人科		0266-72-6133	要予約
	諏訪マタニティクリニック		0266-28-6100	
	伊那中央病院	小児科外来	0265-72-3121	外来受診後相談
	飯田市立病院	小児科外来	0265-21-1255	
中 信	丸の内病院	産婦人科病棟	0263-28-3003	
	穂高病院	産婦人科外来	0263-82-2474	時間指定あり
	県立木曽病院	小児科外来	0264-22-2703	事前に電話連絡
	市立大町総合病院	小児科外来	0261-22-0415	
北 信	篠ノ井総合病院	小児科外来	026-292-2261	小児科受診後予約
	長野松代総合病院	耳鼻科外来	026-278-2031	
	清水産婦人科		026-219-3838	
	丸山産婦人科	相談室	026-226-4484	事前に問い合わせ
	県立須坂病院	小児科外来	026-245-1650	
	厚生連北信総合病院	産科	0269-22-2151	新生児

(平成 28 年 8 月 長野県健康福祉部保健・疾病対策課調査)



## 「信州産婦人科連合会総会」に参加

5月20日（金） 松本市ホテルブエナビスタで行われた「第136回信州産婦人科連合会総会」に参加させていただきました。

総会の中でお時間をいただき「新生児聴覚検査の現状」「早期発見の意義」「検査報告のお願いと支援の連携」等、難聴児支援センターの活動を紹介しながら、今後の連携についてお願いいたしました。

産科婦人科の医療機関からは、3カ月に1度、新生児聴覚検査の実数をご報告いただいております。実態の把握を通して、検査が途切れることなく、赤ちゃん和家庭への支援がつながることを目指しています。



## みみよい情報

### ◇補聴器・人工内耳用「汗カバー」



雨や汗など湿気の多くなるこの季節。補聴器や人工内耳の故障には気をつけたいですね。

市販のものもありますが、それぞれ工夫した「手作り」のカバーを楽しんでいるご家庭も多いようです。お友だち同士で作り方など情報を共有し、子どもが大好きな「ミッキー」「キティちゃん」「妖怪ウォッチ」などいろいろ手作りしているようです。

子どもたちにとって「大事なもの」である補聴器や人工内耳。見た目に楽しく飾りながら汗対策もしているようです。

## 長野県難聴児支援センター

TEL:0263-34-6588

FAX:0263-34-6589

Mail:mimi@shinshu-u.ac.jp

住所：松本市旭 2-11-30 松本旭町庁舎 2階

支援療育員；丸山秀樹

※ご相談、お問い合わせ等  
お気軽にご連絡ください

